



第83号  
発行所  
大原野自治連合会  
大原野社会福祉協議会

# 未来へつなげる西京区制五十年

大原野自治連合会長 小原 喜信

いよいよ本格的な夏の到来です。皆様方におかれましてはご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。平素は大原野自治連合会の事業活動にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

私達の西京区は昭和51年10月に右京区から分区分し、令和8年で50年という節目の年を迎えます。この節目の年に当たり、西京区の誕生50周年を記念するとともに更なる飛躍と発展を願って記念事業が実施されます。記念誌の作成やタイムカプセルの掘り起こし、50周年記念ロゴマークの活用など西京区の魅力を区内外に発信する取組のほか、既存の事業に於いても50周年を踏まえた内容を新たに盛り込むなど様々な行事が企画・実施されます。地域コミュニティの活性化をはじめ福祉・文化の向上に向けて、地域連携を深めることを目指したこの西京区制50周年事業に大原野自治連合会も協賛いたします。皆様

には何卒ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

さて、皆様ご承知の通り先般の都市計画道路の見直しにおいて、沓掛上羽線が廃止路線の候補に挙がりましたが、道路の早期着工を訴え続けてきた地元大原野の要望とは全く逆の方向を示すものであり、到底承服することが出来ませんでした。そこで、都市計画道路として存続されるように、大原野地域の皆様から署名を集めパブリックコメントを募って京都市に提出することといたしました。一週間足らずの短期間にも拘らず一千筆を超える署名と百件近くのパブリックコメントを頂きました。大原野の皆様のご熱意が通じて、京都市の審議会において沓掛上羽線は都市計画道路の廃止手続きを保留することに決定されました。あくまでも廃止手続きが保留されるものであり今後とも動向を見守る必要があります。沓掛上羽線は、西山の麓に点在する有名寺社

をつなぐ観光用道路として、また災害発生時の避難や救援用の道路としてさらに中山石見線のバイパス道路としてニュータウン内の通過車両の削減・混雑防止等の非常に大事な役割を担う道路となります。引き続き沓掛上羽線の早期着工を要望してまいります。皆様どうぞご自愛くださいませ。

暑さはますます厳しさを増します。皆様どうぞご自愛くださいませ。

## あなたも筋トレボランティアを

しませんか

大原野社会福祉協議会長 安井 敏

毎日暑い日が続いていきます。大原野地域の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

大原野社会福祉協議会の事業の一つに健康すこやか学級(いきいき筋トレ)があります。毎月4回(木曜日)筋トレ教室を実施しています。(大原野は地域が広いので、中央老人クラブハウス、右京の里会館、春日町自治会館、上里小学校コミュニティホールで実施)65歳以上の人を対象に、

## 消防団だより

大原野消防分団 小塩班 部長 上村 拓也

大原野地域の皆様には、日ごろより消防団活動に温かいご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年2月の大船渡市山林火災、今年の大槌町山林火災と立て続けに大規模な山林火災が発生しております。豊かな自然、山林に囲まれた大原野地域におきましても、ひとたび火災が発生してしまふと、想像を超えたスピードで燃え広がり、大きな被害をもたらす可能性があります。

必要があります(受講料は無料)。受講対象者は40歳以上の人です。地域のためにはやってみようと思われ方は、自治連に問い合わせてください。

受講される場合は交通費程度を、大原野社協が負担します。申し込みは10月15日までです。令和7年度下半期の大原野社協の活動を紹介いたします。11月のフェスタ大原野では、社協は竹細工のブースを担当しました。貯金箱・竹ぼっくり・竹筒・ブンゴマ・花筒を無料で配布しました。雨のために来場者が少なく、残った品物も出てしまいました。

があります。

山火事の原因の多くが野焼きによるものです。皆様におかれましても、やむなく野焼きをする際には、「風の強い日や空気が乾燥している日は避ける」、「必ず消火の準備をする」、「野焼き中は絶対にそばを離れない」、「最後に火が確実に消えているか再確認する」、「この4点を心がけて頂きますようお願いいたします。」

私たちが消防団は、「自

域の人を対象としたしめ縄作りを実施しました。2月にはくらしの講演会を開催しました。会場は大原野の社、駐車場は大原野中学校をお借りしました。三菱京都病院医師の横松孝史さんに「あなたの心臓は大丈夫ですか?循環器専門医が教える心不全の予防と早期対応」というテーマで講演をいただきました。参加者は47名でした。健康すこやか学級事業(いきいき筋トレ)は4つの会場で年間41回実施しました。

「ご協力ありがとうございました」  
日赤活動資金  
(令和8年度)  
合計 361,900円  
(6月5日現在)

社会福祉協議会への  
賛助金  
ご協力ありがとうございました。  
「ありがとうございました」

分たちのまちは自分たちで守る」と言う使命感を持って日々活動しています。災害発生時の消火・救助などを想定した訓練毎月5日・20日の無火災推進日での防火啓発。大原野区民運動会やフェスタ大原野等の、各イベント時の警備などを行っております。活動の中で仲間たちとの絆を育み、地域全体で一体感を持つことが、いざという時の備えになると思います。しかしながら、大原野消防分団では団員の高齢化や減少が進んでいます。一緒に活動して頂ける方を募集しております。自分たちの地域を守るため、新たな仲間の人をお待ちしております。

## 心鏡 邑和

異常気象が植物に悪影響を及ぼすのではないかと心配しているが、昨年は想定外のことがあった。柿、栗、みかん類などが大豊作だったのである。あまり手入れをしていないのにどの木も鈴なり状態の成り年だった。成り年と不成り年は交互に現われ、この現象は隔年結果と呼ばれている(らし)。どうしてこの現象が起るのか、調べてみたが納得出来る答えは得られなかった。そして、成り年は果物だけではなかった。今年に入り椿の花がびっけりするほどの成り年だったのである。我が家には、樹齢数百年の古木をはじめ十数本の椿がある。春になって有楽佐助・日光・散り椿などがどれも例年の倍近い花をつけた。こんな成り年は記憶にない。植物にとって開花はお産のようなもので莫大なエネルギーを用いる。こんなに咲いて大丈夫かと不安になる。花を拾っても拾っても追いつかない。赤、白、ピンクの分厚いじゅうたんが庭にでき上った。「今年には椿の成り年」との投稿がネットにもあり、成り年は我が家だけではなくいらしい。友人から竹の子を頂いた。竹の子も豊作だったらしい。椿を満喫、好物の竹の子で満腹、いい大原野の春だった。厳しい夏が来る。  
(南春日町 中澤隆司)

# 令和8年度 自治会長・各種団体長名簿

民生委員・児童委員		各種団体長(順不同)				自治会長	
氏名	担当区域	団体名	役職名	氏名	住所	団体名	氏名
岩崎 睦子	北春日町	市政協力委員連絡協議会	会長	小原 喜信	南春日町	大原野自治連合会	(顧問) (会長) 小原 喜信
小原 節子	南春日町	環境美化推進協議会	会長	小原 喜信	南春日町	春日町自治会	松森 達之
小島 睦子	上里北ノ町	社会福祉協議会	会長	安井 敏	南春日町	上里町自治会	上田 文夫
治田 佐代子	上里南ノ町	老人クラブ連合会	会長	植松 孝	北春日町	灰方町自治会	金守 勉
小田 芳弘	灰方町	防犯推進委員協議会	支部長	小田 富久	灰方町	石作町自治会	田中 久雄
村上 久代	石作町	安心・安全ネットワーク協議会	本部長	小原 喜信	南春日町	小塩町自治会	松尾 剛志
奥田 康子	小塩町	交通安全推進会	会長	中島 真理	灰方町	上羽町自治会	辻 智裕
西田 昌司	上羽町	保健協議会・献血会	会長	物部 勝	上里南ノ町	石見町自治会	三浦 謙治
齋藤 民江	石見町	民生・児童委員協議会	会長	小原 節子	南春日町	宇ノ山町自治会	長井 種之
奥村 尚子	宇ノ山町	子育て支援委員会	会長	土高 永貞子	上里南ノ町	外畑町自治会	畑 孝二
畑 昌之	外畑町・出灰町	更生保護女性会	代表	小原 節子	南春日町	出灰町自治会	林 登志夫
古石 美和子	紅葉町	少年補導委員会	支部長	小田 智子	灰方町	紅葉町自治会	森 泰祐
浅田 光代	勝山町	自主防災会	会長	上村 茂	小塩町	勝山町自治会	光 契貴
若林 佐由美	鳥見町	体育振興会	会長	上田 清和	南春日町	鳥見町自治会	林 圭衣子
服部 康江	男鹿町	地域振興協議会	会長	上村 茂	小塩町	男鹿町自治会	竹内 悠里子
森 美幸	東野町・東山台・エルパーク・滝ノ下	大原野森林公園運営管理協会	会長	畑 孝二	外畑町	東山台自治会	宮崎 良二
(主任児童委員)	担当区域	大原野消防分団	分団長	林 隆亮	小塩町	東野町自治会	西村 巴矢人
齋藤 恭江	大原野小学校区	保護司会	代表	西村 義直	石見町	滝ノ下自治会	高山 伸一
土高 永貞子	上里小学校区	京都西山・大原野保勝会	会長	小原 喜信	南春日町	事務局	☎ 332-6444
		善峰川改修促進対策委員会	会長	向井 公二	上羽町		
		平安講社大原野地域	代表	上村 茂	小塩町		
		大原野土地改良区	理事長	長谷川 隆	小塩町		
		大原野中学校	校長	宇野 宏文	上里南ノ町		
		大原野小学校	校長	乾 和夫	灰方町		
		上里小学校	校長	西村 智恵	上里南ノ町		
		大原野中学校PTA	会長	能見 多絵	上里男鹿町		
		大原野小学校PTA	会長	橋戸 満貴子	上里北ノ町		
		上里小学校PTA	会長	鳥山 真弓	上里北ノ町		

## 老人福祉員

氏名	担当区域
山口 陽子	北春日町・南春日町
橋田 澄子	灰方町(宇ノ山地域を除く)・石作町・小塩町
橋戸 貴子	上羽町・石見町・宇ノ山地域
西田 多美子	上里北ノ町・上里南ノ町
波多野 美智子	東野町・東山台・滝ノ下・エルパーク
伊藤 明子	勝山町・紅葉町
相知 和世	男鹿町・鳥見町

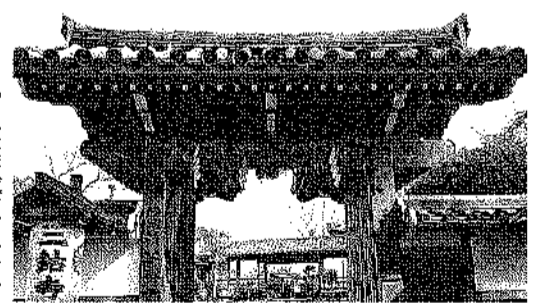
地域活動についてのご意見、ご提案、ご協力の申し出などありましたら、各自自治会長や団体長にお申し出下さい。

## 「京都西山・大原野保勝会」の会員紹介 (5)

### 三鈷寺

「京都西山・大原野保勝会」は、京都西山の景観の維持や観光地としての魅力向上に取り組み、地域活性化を図ることを目的として活動しています。現在の会員数は63です。今回は三鈷寺を紹介いたします。

三鈷寺の歴史は、平安時代中期の承保元年(1074年)頃、比叡山の僧・源算上人がこの地に草庵をむすんだことに始まります。源算は隣接する善峯寺を開いた高僧としても知られ、自らの隠居所としてこの地を「北尾往生院」と名付けました。第二世の観性法橋は自ら織った浄布に「仏眼曼荼羅」を描いて本尊とし、修法の地として整えました。さらに第三世には鎌倉時代初期の著名な歌人であり天台座主も務めた慈銀和尚(慈円)が



入山しました。この時期は天台宗の流れを汲む寺院としての性格が強かったと言えます。

大きな転換期を迎えたのは鎌倉時代初期の建保元年(1213年)です。法然上人の高弟である證空(西山上人)が法灯を継承しました。證空はここを不断法念佛の道場として発展させ、浄土宗西山派の拠点となりました。この際、證空は「往生院」という名が国家安泰を祈願する場所としてふさわしくないと考え、寺名を「三鈷寺」に改めました。これは寺の背後にそびえる鬘(カモシカ)嶺の三つの峰が仏具の「三鈷杵」の形に似ていたことに由来します。

鎌倉時代から南北朝時代にかけて、三鈷寺は浄土宗西山派の根本道場として絶大な影響力を持ちました。後醍醐天皇の勅願所となり後村上天皇からも寺領安堵の論旨を受けるなど、朝廷の篤い崇敬を受けました。

證空の入滅(1247年)後、彼に深く帰依していた東国御家人の宇都宮頼綱(実信房運生)により證空の墓所である「華台廟」や多宝塔が建立されました。当時は天台・真言・律・浄土の「四宗兼学」の道場としても知られ、多くの莊園を抱える大寺院でした。

室町時代の応仁の乱(1467年)の兵火により、多宝塔を含む多くの堂宇が焼失し、寺運は一時衰退しました。江戸時代には復興の努力が続けられましたが、全盛期の規模を取り戻すには至りませんでした。

江戸時代の「都名所図絵」では、京都市街から遠く宇治・木津まで見渡せることから「二大仏七城俯瞰の地」として紹介されました。

明治時代の廃仏毀釈の影響で寺室や記録の多くが散逸した時期もありましたが、昭和26年(1951年)第五十二世・台龍上人の時に西山宗総本山として独立し、再び四宗兼学の道場としての伝統を継承することになりました。

現在は「天空の寺」として親しまれ、證空の墓所である華台廟、全身不動明王、阿弥陀如来坐像などの寺宝を守り続けています。静寂に包まれた境内からは、今も変わらず京都盆地を一望する絶景を楽しむことができます。

## 新任団体長紹介



交通安全推進会 会長 中島 真理氏



保健協議会・献血会 会長 物部 勝氏

## 交通安全推進会

### 会長 中島 真理

この春より、交通安全推進会の会長を拝命いたしました中島真理です。日頃より地域の交通安全活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

近年、交通環境は大きく変化し、特に自転車利用に関するルールが厳格化されました。ながら運

転や信号無視、酒気帯び運転などへの罰則も強化されており、一人ひとりの意識向上がこれまで以上に求められています。また、通学路や生活道路における事故防止のため、見守り活動や声かけの重要性も高まっています。地域全体で子どもたちや高齢者を守る意識を

大原野の安心・安全なまちづくりのため、子どもから高齢者まで誰もが交通ルールを守り、思いやりのある行動を実践できる地域を目指して参ります。今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。



### ご挨拶にかえて

上里小学校 校長 西村智恵

地域の皆様におかれましては、平素より、上里小学校の教育活動に対し、深いご理解と温かなご支援を賜り、心より御礼申し上げます。登校時の見守り活動やあいさつ運動をはじめ、地域行事等へのご協力など、日頃より子どもたちを支えてくださっていることに、教職員一同、心から感謝しております。皆様の支えのもと、子どもたちは安心して、のびのびとした学校生活を送ることができております。



学校は、学びの場であると同時に、地域と共に子どもたちを育む大切な拠点でもあります。地域

### 新年度を迎えて

大原野小学校 校長 乾 和夫

新年度を迎え、地域の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動ならびに学校運営に対し、温かいご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。登下校時の見守りや学校行事へのご協力、地域での多様な体験の提供等、皆様のお力添えにより、子どもたちは安心して学び、健やかに成長しております。

令和8年度が始まり、

の方々と顔を合わせ、言葉や行動を交わし、さまざまな活動や行事に参加する経験は、教室での学習だけでは得ることのできない、かけがえのない学びとなります。こうした日々の積み重ねが、思いやりの

今年度、本校は学校教育目標を「自ら学び、よりよい未来を創造する子の育成」とし、目指す学校の像を「世界一居心地の良い学校」として、日々の学習をはじめ、運動会や学習発表会、校外学習等、様々な教育活動に取り組みで参ります。子どもたちは仲間と関



心や感謝の気持ちを育み、子どもたちの健やかな成長につながっています。近年、社会環境の変化を取り巻く状況は大きく様変わりしています。だからこそ、学校・家庭・地域が相互に連携し、顔の見える関係を築いていくことが、これまで以上に重要であると考えております。地域の中で温かく見守られているという実感は、子どもたちに安心感と自信を与える大きな力となります。

今後とも、地域の皆様と手を携えながら、子どもたちが笑顔で学び続けられる学校・地域づくりを努めて参ります。引き続き、上里小学校の教育活動への変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今後は、地域の皆様と手を携えながら、子どもたちが笑顔で学び続けられる学校・地域づくりを努めて参ります。引き続き、上里小学校の教育活動への変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 「伝え合う力」と

### 「課題解決能力」の育成

大原野中学校 校長 宇野宏文

地域の皆さま方には、子どもたちのために本校の教育推進にご支援、ご協力賜り、心より御礼申し上げます。今年度は、64名の新入生が大原野中学校に入學いたしました。豊かな自然に恵まれた大原野の地で、地域の皆さまに見守られながら、子どもたちが健やかに成長できることに喜びと幸せを感じております。

子どもたちに付けたい「伝え合う力」と「課題解決能力」を設定し、学校教育

なると考えております。一人ひとりが主体的に学び、よりよい考えや方法を

「伝え合う力」を育てることは、「課題解決能力」を育てることにもつながります。生きていく上で出会う様々な課題の中には、他の人と協力して解決していかなければならないものもあります。その時に「伝え合う力」を使って、他の人と協力し、「チーム」になって、課題解決に取り組んでほしいと思っております。他者への理解と協働が求められる今日、本校の生徒が未来社会において、「愛、自然を、人を、自分を大切にしよう」の校訓のもと、広い視野と豊かな感性を持ち、よりよい人生や社会を創造できるよう、主体的・協働的な学びを通して確かな学力と人間性が高められる教育を実践していく所存です。今年度、新しく着任した教職員を含め、大原野

目標の達成に向けて、教職員が一つのチームとなって全ての教育活動に全力で取り組んで参ります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

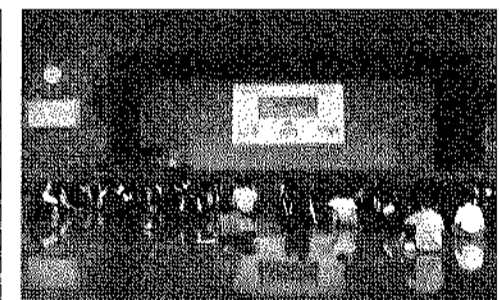
さて、学校生活はもちろん、社会に出てからも、他人と協力して活動することがたくさんあります。そこで、大切になるのが「伝え合う力」です。一人として同じ人、同じ考え方の人はいません。一人ひとり違うからこそ、それが必要なのです。

「伝え合う力」を育てることは、「課題解決能力」を育てることにもつながります。生きていく上で出会う様々な課題の中には、他の人と協力して解決していかなければならないものもあります。その時に「伝え合う力」を使って、他の人と協力し、「チーム」になって、課題解決に取り組んでほしいと思っております。

他者への理解と協働が求められる今日、本校の生徒が未来社会において、「愛、自然を、人を、自分を大切にしよう」の校訓のもと、広い視野と豊かな感性を持ち、よりよい人生や社会を創造できるよう、主体的・協働的な学びを通して確かな学力と人間性が高められる教育を実践していく所存です。今年度、新しく着任した教職員を含め、大原野

中学校をよりよくしていくために、生徒一人ひとりに寄り添い、時には優しく、時には厳正に日々指導しております。学校の様子で気になることがございましたら、遠慮なくご相談頂ければ幸いです。保護者や地域の皆様のご理解とご協力により支えられているとともに、学校が皆さまに見守られ期待されていることに感謝し、校長として責任を持って、学校教育活動に取り組みで参りたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

<p>《アルミ缶プルトップ回収》 月～金 A.M.9:30～ P.M.3:30 大原野総合自治会館 プルトップをあつめて車椅子をもらいましょう!ご協力をお願いします。 — 車椅子を貸出しています —</p>	<p>《天ぶら油回収》 月～金 A.M.9:30～ P.M.3:30 大原野総合自治会館 — 持参した容器は必ず持って帰って下さい —</p>
---	---



### 上里竹の子こども園

みんなで染めTシャツをつくりました。ゴムでしばって、世界に1つのステキな模様のTシャツが完成しました。

### 大原野こども園

魔女さんから貰ったTシャツを自分たちで染めました。自分のまき方で模様が変わります。ドキドキしながらも楽しみながら製作を楽しんでいました。運動会で着用することを心待ちにしています。

### 大原野幼稚園

青く澄んだ空の下、園庭に鯉のぼりが泳ぎ、子どもたちは元気いっぱいに遊んでいます。笑顔あふれる日々が始まりました。

のびゆく園児たち

# 体振だより

大原野地域の皆様には、体育振興会の活動に対し、深いご理解を頂き、ご支援ご協力を賜っておりますこと、心より御礼申し上げます。

今年度も下記の通り事業を行って参ります。地域の皆様が和気あいあいとご参加頂き、個人の体力向上、健康保持増進はもとより交流の場として親睦を重ね、地域の絆をより一層深めて頂く事は、活力ある地域作り役に役立つものと確信しております。多数のご参加を御願ひ申し上げます。

役員一同、地域スポーツの発展に努めて参りますので、より一層のご理解とご支援・ご協力をお願い申し上げます。

大原野体育振興会長 上田清和

## 令和8年度 体育振興会事業 (大原野地域)

令和8年

- 4月19日(日) 体育振興会総会
- 5月31日(日) モルック祭
- 6月7日(日) ソフトバレーボール大会
- 10月4日(日) 第67回大原野区民体育祭 (大原野中学校)
- 11月22日(日) グラウンドゴルフ大会・ペタンク大会 (大原野中学校)
- 12月6日(日) 卓球大会 (大原野小学校)

令和9年

- 2月7日(日) スクエアボッチャ・インドアペタンク体験会 (大原野小学校)
- 3月14日(日) 里山ウォーキング (主管事業)

大原野小学校～大原野森林公園

その他、京都市大会・西京区大会に大原野代表チームとして多数参加致します。



京都マラソン ボランティア参加



令和7年度区民卓球大会 優勝 石作町

学校体育施設利用・夜間校庭利用に関するお問い合わせは上田(☎331-0385)まで連絡してください。

尚、学校施設利用については、京都市学校体育施設の開放事業及び夜間校庭開放事業に関する規則、要綱に基づき使用許可手続きが必要です。

HOP!

STEP!!

JUMP!!!

ホップ!

ステップ!!

ジャンプ!!!

## 大原野地域の主な行事予定 (令和8年7月～12月)

7月～8月	毎週 金・土曜日に少年補導委員会・防犯推進委員協議会による、管内全域の安全パトロール	
7月8日(水)	社協ふれあい事業“なぬか会”	大原野総合自治会館
9月3日(木)	社協ふとんクリーニング	右京の里地域
9月7日(月)	社協ふれあい事業“なぬか会”	上里小学校
9月26日(土)	コミプラすもう大会	大原野中学校
9月26日(土)	献血会	ラクセーヌ
10月1日(木)	共同募金運動 (12月31日まで)	
10月4日(日)	第67回大原野区民体育祭	大原野中学校グラウンド
10月8日(木)	社協ふれあい事業“なぬか会”	(未定)
11月6日(金)	社協ふれあい事業“なぬか会”	大原野小学校
11月8日(日)	フェスタ大原野	大原野中学校
12月12日(土)	社協わら細工教室(しめ縄作り)	上里小学校
12月20日(土)	消防分団による歳末特別警戒パトロール (12月31日まで)	管内全域

## 定例会議/事業

・自治会長会議	毎月第3土曜日
・交通安全推進会 通学時間帯の車徐行運転啓発運動	毎月第2水曜日
・使用済み食用油回収事業	毎月第3土曜日
・大原野小学校 古紙回収(PTA)	毎月第2土曜日
・上里小学校 古紙回収(PTA)	毎月第3木曜日
・大原野中学校 古紙回収(PTA)	毎月第4金曜日
◆健康すこやか学級事業(対象者:65歳以上の方)	
・やさしい筋トレ・たのしい筋トレ	大原野総合自治会館 毎月第1木曜日
・	右京の里会館 毎月第2木曜日
・	春日町自治会館 毎月第3木曜日
・	上里小学校コミュニティホール 毎月第4木曜日
・おしゃべり会(年齢制限無し)	右京の里会館 毎月第3火曜日(8月は休み)
・まろやかクラブ(囲碁・将棋)	中央老人クラブハウス 毎週水曜日の午前中
◆子育て支援事業(対象者:これからママになる方、0～3才の乳幼児とその親)	
・ママ・ちゃいるど大原野	会場は平安徳義会他4か所を順番に(10:00～11:30)毎月第2木曜日

## 少年補導委員会

副支部長 中村有真

大原野地域の皆様には、日頃より少年補導活動に對しご支援ご協力賜り、感謝申し上げます。西京少年補導委員会・大原野支部では、「地域に根差した少年の非行防止と健全育成活動の推進」をスローガンに年間を通してのパトロール、各小学校でのグラウンド草引きなどの活動や様々な研修会に参加しています。昨年度の活動のメインイベントでは、さつま芋掘りを実施しました。芋掘りは、植物の成長、畑の周りの生態系の仕組み、仕事の大変さ、収穫の喜

び、採れたお芋のおいしさ、共同作業の楽しさなどたくさん学びがあります。「ひげが生えている?」「電車みたいにくささんつながってる?」と感じながら、なかなか掘れないさつま芋に苦闘しました。また、大きいさつま芋は重さを確認して、盛り上がりました。自宅に帰ってからは、さつま芋のおいしさに会話もはず



## 大原野学区の防犯活動について

防犯推進委員協議会 支部長 小田富久

大原野地域の皆様には、日頃より防犯推進活動に温かいご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。防犯推進委員協議会の活動の狙いは、大原野地域内における安心・安全なまちづくりのために住民の方々の防犯意識の高揚と犯罪防止活動を継続的に推進することです。

全国的にはロマンス詐欺や投資詐欺などが現れ、最近では警察官を名乗っての現金振り込め詐欺など新たな詐欺も生まれております。また凶悪な強盗などの犯罪もなかなか減少しない状況です。幸いにも、大原野地域では市街化地域に比べて

んだ事でしょう。このように、実際に体験すること、子どもたちの心の中に残る思い出になってくれるとありがたいです。今年度は、1月30日に大原野中学校にて正月遊びを実施する予定となっております。少年補導委員が考えた様々な遊び・学びができる体験を準備

してまいりますので、参加して頂けると幸いです。今後、将来を担う少年の健全な成長を願ひ、地域に根差した少年補導活動をしていきたいと思ひますのでご協力よろしくお願ひいたします。

## 編集余談

3月頃からゴジラのようなクレールが善峰川を跨ぐ橋の工事をしています。今(5月)の時点では川の中に橋脚ができています。今年度中に完成予定です。これが出来ると開通が近づきます。再来年に完成予定と聞いています。上里周辺のバス道を通るダンブカーが増えています。いろんな道路規制で通らざるを得ないようですが、住民は辟易としています。都市計画道路が完成し、特にこのダンブカーが減ってくれることを願っています。大型車の在所への流入が規制できると更にいいです。

道は都市計画の根幹です。大原野の発展のためにも保留中の香掛上羽線の道路建設工を望みます。競輪場跡の京都アリーナは石見中山線の都市計画道路と同じころに完成予定とか。渋滞問題に頭を悩ます向日市と違って新設の都市計画道路がどう関わるのでしょうか。今回も多くの団体、学校から寄稿していただき有難うございました。皆様方からのご投稿ご意見をお待ちしています。(啓)